

事業評価シート

事務事業名	スポーツ教室等事業	担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	生涯スポーツの充実	班 名	スポーツ振興班
		事業コード	4422

事業の目的	スポーツ教室開催によって町民が運動する機会のきっかけになり、その行為を定着させることによって町民の健康保持増進を図る。			
事業の内容	ストレッチ/ニュースポーツ/屋内ウォーキング/水泳/スキー教室開催			
事業の対象	町民			
事業費	年度・区分	平成20年度決算	平成21年度決算	平成22年度予算
	金額	441 千円	298 千円	477 千円

事業の効果等	<p>スポーツ教室延べ参加者数183名 総合型スポーツクラブ準備委員会主催体験教室に延べ3,871名が参加、119名を持って、3/2設立の総合型スポーツクラブは現在も会員が確実に増傾向にあり運動の定着化が進んでいる。 その他若年層対象の水泳教室に138名、スキー教室に202名と人気種目であり、若年層のスポーツ離れの抑止に繋がっている。</p>
--------	--

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
判定説明 及び考察	町民への運動機会の安定的提供頻度は格段に向上し、健康保持の推進ができてい る。 リピーター、新規参加者増にあり、町民に運動する喜びと健康に体を動かすことの重要 性が十分理解されている。			
事業の 方向性	さらに重点化する 事業の縮小を検討する	現状のまま継続する 休止、廃止を検討する	見直しのうえ継続する	

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり。
------	---	--------	-----------